

TOKYO働き方改革宣言

ワーク・ライフ・バランスという言葉と、同時にそれが表す意義の浸透に努め、従業員の働きやすい環境を整え、企業の社会的価値向上につなげて行きます。

令和2年1月15日
株式会社センサ

目 標

働き方の改善

現状の長時間労働の雇用者割合を最低でも維持できるよう努め、一人あたりの時間外労働月平均20時間以下を目指す。

休み方の改善

全社員が休暇を取りやすいような職場の雰囲気づくりに努め、年次有給休暇取得率を最低でも現状維持、それ以上の数字70%を目指す。

取 組 内 容

働き方の改善

- ・経営者から積極的な発信をお願いし、同時に柔軟な働き方についても今後、実行できるよう検討していく。
- ・改正された労働基準法の関連法令を社員に紹介して働き方の改善についての知識と理解を深める。

休み方の改善

具体的な取り組みとして、各社員が持っている年次有給休暇の日数と実際に取得した日数を年次毎に一覧表として作成し、経営者、従業員全員が休暇消化率を一目でわかるようにして、かつ取得しやすいような雰囲気作りに努める。